

子どもの心の診療拠点病院事業
いしかわ子どもの心のケアネットワーク事業

石川県健康福祉部少子化対策監室
子育て支援課

子どもの心の問題に関する課題

1. 早期介入
⇒相談する適切な機関が不透明
2. 発達を踏まえた長期的継続的支援
⇒医療・教育・保健・福祉などの連携
包括的支援の視点の欠落
3. 専門性の高い人的資源の確保
⇒点在する資源の活用、人材育成

石川県における事業概要

1. 子どもの心の診療支援(連携)事業

既存の医療機関の機能の分析

医療機関の有機的な活用のネットワーク化

⇒包括体制構築

2. 個別事例包括対応強化事業

医療・教育・保健・福祉の相互的な連携の強化

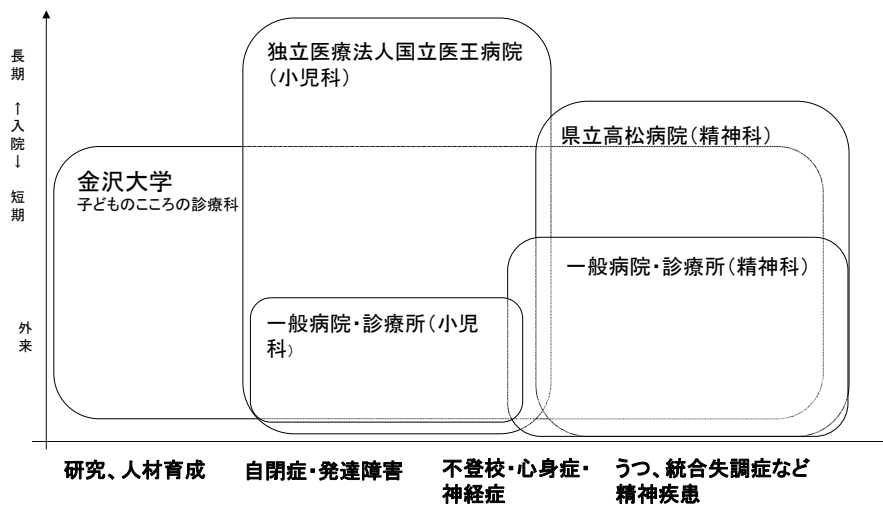
⇒子どもの心のケアネットワーク事務局のコーディネート機能の確立

3. 子どもの心の診療関係者等研修事業

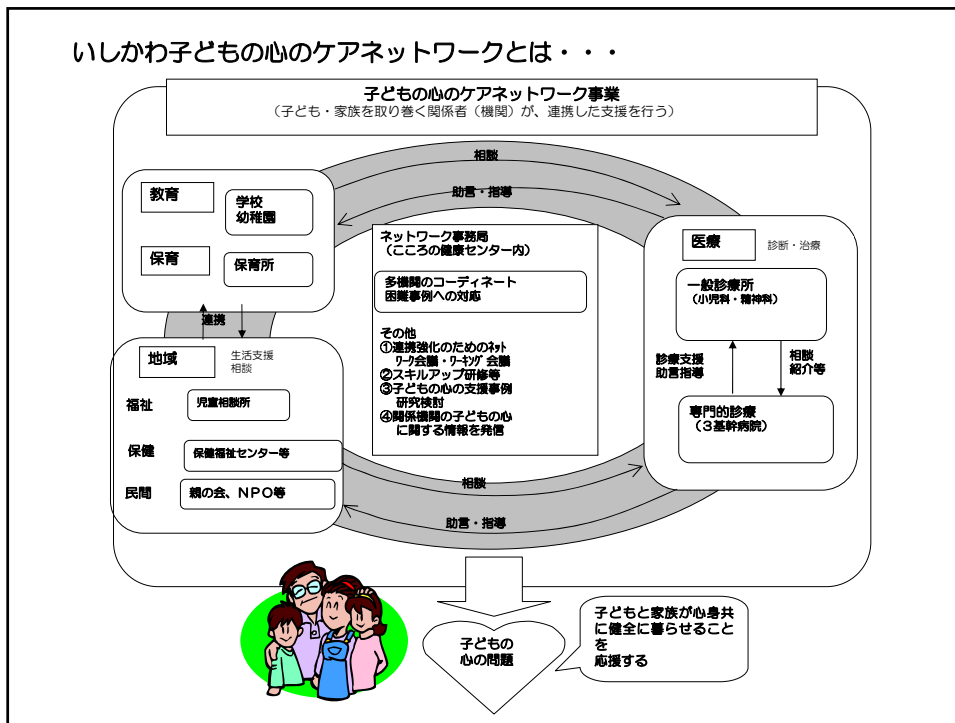
⇒専門相談担当者育成研修

各地における支援事例検討会の開催による研修強化

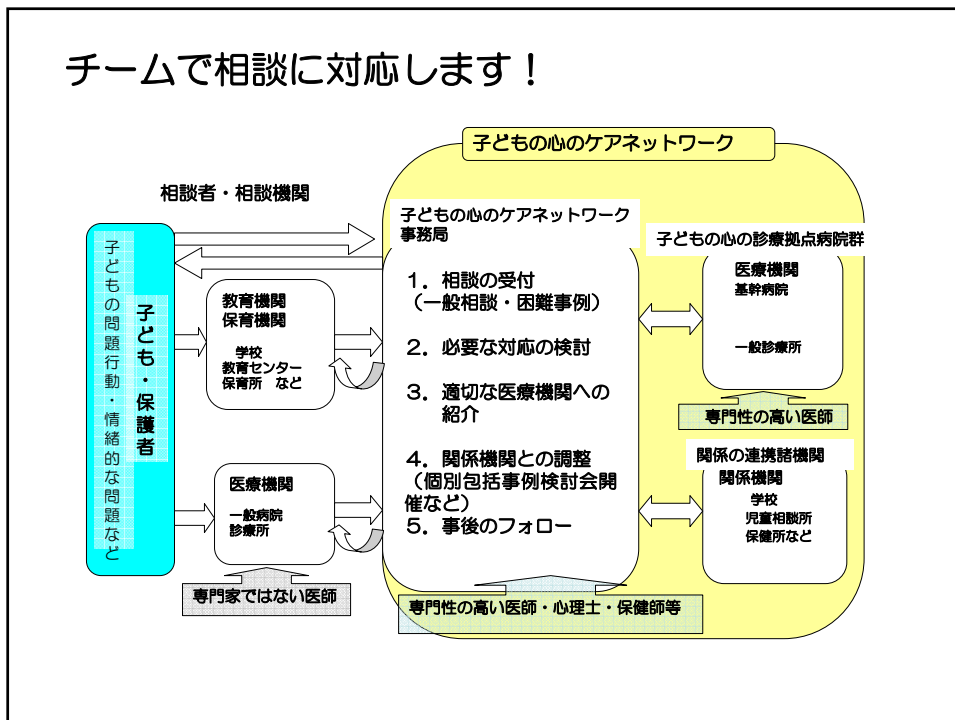
子どもの心の診療拠点病院ネットワーク機構(医療機関機能)



いしかわ子どもの心のケアネットワークとは・・・



チームで相談に対応します！



チームで相談に対応します！

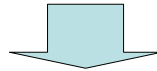
その視点と原則

子どもの心の問題は医療のみでは解決できない！

医療 プラス 生活環境への介入・調整

子どもをめぐるシステム全体への介入！

子どもの成長を追う長期的な視点



①問題を多面的に理解し、見立てと対応の方針を提示する

②共通の認識のもとに多機関が対応する

③継続的に支援することで成長を見守る

平成20年度

いしかわ子どもの心のケアネットワーク事業実績

1. いしかわ子どもの心のケアネットワーク包括体制構築事業

(1) 包括体制ワーキング会議の開催

第1回 ・事業概要説明

・ネットワーク化に関する課題の整理

第2回 ・ネットワークにおける包括システムの提示 及び
課題の整理

・医療機関における対応の現況

①基幹病院からの報告

②医療資源に関するマップ作りにおける課題

第3回 ・ネットワークに関するパンフレット作成に関して

・今後の事業の具体的な進め方について

2. 子どもの心の診療関係者研修事業

(1) 支援事例検討会

県保健福祉センター（保健所）を主体に地域で開催

参集者：精神科医、小学校教員、保健師、児童相談所等

(2) 小児科・精神科医等関係者研修会

平成21年3月実施

子どもの心の問題概論、疾患各論および事例検討

参集者：小児科医、精神科医、心療内科医、看護師、
教員、養護教諭、保育士、児童相談所、保健師、
臨床心理士等 約120名

(3) 専門医及び専門相談担当者育成研修

平成20年9月 人材育成セミナー 3名参加

3. 普及啓発、情報提供事業

①周知用パンフレット作成

②出前講座開催 2回